

平塚基署発0805第1号
令和6年8月5日

事業者 殿

平塚労働基準監督署長



令和6年度 第75回全国労働衛生週間平塚地区促進大会ならびに
第68回平塚地区安全衛生大会の参加勧奨について

日頃から労働災害防止への積極的な活動をいただき、また、労働基準行政における労働災害防止対策の推進について、多大なる御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、全国労働衛生週間は、国民の労働衛生意識を高揚させ、事業場における自主的労働衛生活動を通じた労働者の健康確保に大きな役割を果たし、昭和25年の第1回実施以来、本年で第75回目を迎えます。

労働者の健康をめぐる状況については、一般健康診断における有所見率が上昇を続けているほか、何らかの疾病を抱えながら働いている労働者が増加し、働く女性の健康問題への対応も課題となっています。

労働者が健康に働き続けるためには、職場における健康管理はもとより、治療と仕事の両立支援、女性の健康への対応、治療と仕事の両立支援、高年齢労働者が安心して安全に働ける職場づくりの推進が必要です。

また、令和5年度の全国における精神障害による労災認定件数は883件と過去最多となったことからメンタルヘルス対策をさらに強化する必要があり、働き方改革の推進と合わせて長時間労働による健康障害の防止に関する取り組みを図ることが重要です。

加えて、労働者のみではなく個人事業者等が行うべき事項、個人に事業者等に仕事を注文する注文者等が行うべき事項や配慮すべき事項について「個人事業者等の健康管理に関するガイドライン」が策定され、個人事業者等の健康管理をそれぞれの立場で自主的な取り組みの実施を進めていくことが期待されています。

このような状況の中、本年は、下記スローガンにより、

スローガン

「推してます みんな笑顔の 健康職場」

10月1日から10月7日までを本週間、9月1日から9月30日までを準備期間として全国労働衛生週間が展開され、9月6日（金）に災害防止等関係団体の共催により、平塚地区促進大会ならびに平塚地区安全衛生大会が開催されます。（会場：平塚市中央公民館大ホール 平塚市追分1-20）

つきましては、貴事業場におかれましても、経営首脳者、安全担当者等の御出席について御配慮いただきますようお願い申し上げます。